

# 正常産を正常たらしめるために必要と思われる事柄

1. 健康な母体の状態での妊娠。
2. 望まれた懐妊。
3. 妊娠時～妊娠初期に化学物質およびストレスの侵襲のない事。
4. 妊娠初期のうちに、「元気な生児を得る」ために何をなすべきかを十分に学習出来る機会に恵まれる事。  
    （「赤ちゃんを元気にする」という思想を持つ事が出来るために・・・。）
5. 妊娠期間全期を通して、穏やかに明るく期待を込めて過ごせる事。
6. 妊娠中期頃から、出産に向けての青写真が自分で描ける事。
7. 安産のために出来る事柄に対して、努力を惜しまない事。
8. 「産む力、生まれる力」の引き出し方を深く理解する事。
9. 出産をありのままに受け入れる覚悟がある事。
10. 出産中、自分の身体の中で起こる出来事に集中出来る環境である事。
11. 出産中、「自分の力で我が子を産む」気持ちが全体を通して先んじている事。またその心境が途中で折れない事。
12. 以上の全てにおいて、「人が人の親になる」という作業の、学習と努力と願いと期待を、共感をもってサポートしてくれる専門家が存在する事。  
母児共に健やかに身二つになれる事の実現に手を貸してくれる熟練者が存在する事。

平成25年2月

アニタ助産院

助産師 竹内喜美恵